

特集



心身医療外来を開設しています



近年「なんとなく体がだるい」「学校に行こうと思うとお腹が痛い」「毎日頭痛がある」など、以前はひとまとめに「不定愁訴」と呼ばれていた症状や不登校・登校しぶりを主訴に受診する患者様が増えています。

器質的・身体的異常がない場合は、「気のせい」「精神的なもの」などと片付けてしまいがちですが、小児科では、心や環境などの要素から、何らかの身体症状を訴えるものを「子どもの心身症」と位置づけ、身体的な所見の有無を問わず、医療的・保健的介入を検討します。

こうした子どもたちは、起立性調節障害などの身体疾患、自閉症スペクトラムや注意欠陥多動性障害をはじめとする発達障害などを持つ方がいて、必要な検査は採血、画像検査から知能・発達心理検査まで多岐に渡ります。さらに家庭環境、成育環境や学校でのいじめなど背景因子の確認も必要です。その上で長い時間をかけて支援・治療をしていかなければならず、先生方の診療上、ご負担が大きくなってしまふことが懸念されます。

当院では、こうした患者様が増えていることを鑑みて、昨年度より心身医療外来を開設しました。また、近隣の小中学校の先生方とも連携し、適宜面談・カンファレンスを行える体制を整えています。薬物や入院治療を要するうつ病、統合失調症、摂食障害などの患者様は、精神科専門施設にご紹介させていただいていますが、地域での位置づけを踏まえ、当院でも可能な限り対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

地域の強みを活かし、子どもたちが安心して成長できるようご協力させていただければ幸いです。【心身医療外来】

第 1・3 金曜日 14:00～16:30（紹介の際は予約をお願いします。）

【担当：小児科 中島 隼也】

診療部より医師移動のお知らせ

新任 医師	(令和 4 年 9 月 1 日付)		
	内科	なかはら 忠博	医師
	(令和 4 年 10 月 1 日付)		
	精神科	やまぐち 潔乃	医師
	整形外科	たけうち 祐貴	医師

退任 医師	(令和 4 年 9 月 30 日付)		
	内科	鈴木 綾子	医師
	精神科	田中 徹	医師
	整形外科	田島 良章	医師



栄養情報の共有に取り組んでいます

地域包括ケアシステムの充実が求められる中、栄養管理科では退院後に在宅や他施設へ転院される患者様の栄養に関する「退院時共同指導書」と「栄養サマリー」を作成しています。入院中の栄養管理の経過や課題、注意点を記載し関係機関との連携を図ることによって、患者様が退院後も安心して療養生活が送られるよう心掛けています。

また、令和2年度から始めている委託検査による栄養指導については「栄養指導報告書」を作成し依頼元へ報告させていただいております。

今後も、地域の皆さまと協力して、患者様の栄養管理を切れ目なく繋ぐため、栄養情報の共有に取り組んで参ります。

退院時共同指導書（栄養管理に関する情報）	
19	氏名
20	生年月日
21	退院日
1. 退院時共同指導書の目的	退院時共同指導書の目的は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
2. 退院時共同指導書の対象者	退院時共同指導書の対象者は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
3. 退院時共同指導書の作成方法	退院時共同指導書の作成方法は、退院時の栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
4. 退院時共同指導書の活用方法	退院時共同指導書の活用方法は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
5. 退院時共同指導書の注意点	退院時共同指導書の注意点としては、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。

栄養サマリー（経口）	
19	氏名
20	生年月日
21	退院日
1. 退院時共同指導書の目的	退院時共同指導書の目的は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
2. 退院時共同指導書の対象者	退院時共同指導書の対象者は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
3. 退院時共同指導書の作成方法	退院時共同指導書の作成方法は、退院時の栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
4. 退院時共同指導書の活用方法	退院時共同指導書の活用方法は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
5. 退院時共同指導書の注意点	退院時共同指導書の注意点としては、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。

栄養指導返書（報告書）	
19	氏名
20	生年月日
21	退院日
1. 退院時共同指導書の目的	退院時共同指導書の目的は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
2. 退院時共同指導書の対象者	退院時共同指導書の対象者は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
3. 退院時共同指導書の作成方法	退院時共同指導書の作成方法は、退院時の栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
4. 退院時共同指導書の活用方法	退院時共同指導書の活用方法は、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。
5. 退院時共同指導書の注意点	退院時共同指導書の注意点としては、退院後の療養生活に必要となる栄養管理に関する情報を、関係機関に提供することである。

（退院時共同指導書）

（栄養サマリー）

（栄養指導返書）

【 担当：栄養管理科 竹内 奈津子 】

菊川市立総合病院・市立御前崎総合病院合同カンファ中止のお知らせ

9月に実施予定していた合同カンファレンスですが、昨今の新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、中止させていただくことになりました。

参加を予定されていた皆さまには、心からお詫び申し上げます。

診療実績

○受託検査実績

項 目	7月	8月
C T	42 件	33 件
M R I	32 件	36 件
超音波検査	19 件	13 件
その他検査	9 件	11 件

○診療実績

項 目	7月	8月
紹介患者数	239 人	277 人
逆紹介患者数	216 人	239 人
1日当り 入 院	169.8 人	171.5 人
患者数 外 来	450.9 人	486.0 人
病床利用率	65.3 %	65.9 %
救急搬送件数	116 件	157 件

【 発 行 】

菊川市立総合病院 地域医療支援課 〒439-0022 静岡県菊川市東横地 1632

TEL：0537-35-2344

Eメール：renkei@kikugawa-hosp.jp

FAX：0537-35-2843

ホームページ：http://www.kikugawa-hosp.jp



©菊川市